

款	項	目	目名	予算額（千円）	決算額（千円）	決算書の頁
10	1	1	教育委員会費	269万7	226万9	340～343

【教育総務課】

○教育委員会 226万9千円

■定例教育委員会の開催

令和2年度は12回開催し、うち1回は、傍聴者に配慮し本庁舎で開催しました。

委員会では、規則・要綱等の制定・改正、各種委員・審議会委員の任命又は委嘱等計69件の議案について審議を行いました。



教育委員会での審議風景

■各種研修会への参加及び視察研修の実施

例年、県市町村教育委員会連絡協議会の研修会等に参加し研鑽を積んでいますが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止されました。

市町村教育委員会オンライン協議会が2月に開催され、教育委員1名が参加しました。

隔年で教育課題にかかる先進地への視察を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。



ふれあい給食(黙食)

■教育委員の活動状況

令和2年度は教育委員会や総合教育会議などの各種会議、運動会、学校経営訪問及び各種式典等への参加など、年間で35回の活動を行いました。



島原市教育委員会表彰

○総合教育会議

- ・開催日時 11月5日（木） ・参加者 市長、教育長、教育委員、市職員
- ・協議題 (1) GIGAスクール構想によるICT活用について
(2) 令和5年（2023年）以降の成人式のあり方について
(3) 学校施設の活用について

総合教育会議に出席し、上記協議題について市長と協議するとともに意見交換を行いました。

款	項	目	目名	予算額（千円）	決算額（千円）	決算書の頁
10	1	2	事務局費	3億3,068万5	3億355万3	342～347

○北村西望賞教育美術展 0千円

新型コロナウイルス感染症の影響のため中止としました。

○小・中学校学力向上対策事業 505万2千円

新型コロナウイルス感染症の影響のため、全国学力・学習状況調査及び県学力調査については令和2年度中止となりましたが、児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、学力向上に向けての取組の一層の充実を図ったり、習熟度に応じた個別対応を図ったりするために市独自の学力調査を実施しました。

- ・市学力調査を実施したことで市全体また学校別の学力の定着状況、課題を把握することができました。
 - ・市学力調査については小学校2～4年の国語、算数、中学校1年国語、数学の平均正答率が全国平均をすべて上回ることができました。特に、小学校3・4年算数は全国平均を6.8ポイント上回っていました。
- 以上のことから、本市の小・中学生の学力は、期待される一定の学力が身に付いている状況であると考えられます。これは、全国、県、市の学力調査の結果をもとに数値目標を掲げ、ねらいに即した「書く活動」を重視した授業、補充学習、家庭学習の充実に学校全体で取り組んだ成果と言えます。

具体的実践事項

- ・市学力調査実施
 - 小2～小4、中1・中2…国語、算数、数学、英語
- ・問題データベースの導入
 - 小学校…国語、算数、理科、社会
 - 中学校…国語、数学、英語
- ・中学校統一実力テスト 中1～中3…国語、数学、英語

新型コロナウイルス感染症感染拡大を考慮し、以下の事業は中止としました。

- ・島原市教育講演会への講師招聘
 - 長崎大学大学院 教授 長谷川 哲郎 氏

○外国語指導助手招致事業 1,665万8千円

現代社会の国際化に対応できる児童・生徒の育成を目的に、外国語指導助手（ALT）を招致し、中学校では週に2～3回、小学校では週に1～2回ALTを活用した授業を実施しました。ALTを7人配置し、小学校3・4年生においてもALTを活用した授業を受けられるようになりました。

小学校においては英語への興味・関心が高まり、中学校においては積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育ちました。また、年6回ALT研修会を開催し、指導力の向上に努めました。

・ALT 7人

※5名が8月に契約終了し、新規に5名配置する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により来日が令和3年4月以降となりました。2名のALTが配置校をベースに小学校9校を訪問しました。

氏名	出身国	配置校	訪問校
マッカードル・アン・ヘレン	カナダ	第一中	第四小
ラブレック・ステファニー	カナダ	第二中	第三小
ガイエル・ローラ	カナダ	第三中	第五小
スナトリ・エベリン	カナダ	三会中	三会小
コーンブルム・ステイーブン	U.S.A.	有明中	高野小
パケット・ラファエル	カナダ	第一小	第二小
パディーヤ・マガリー	U.S.A.	大三東小	湯江小

○中学生海外訪問交流事業 0千円

新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止としました。

○姉妹都市等交流事業 0千円

新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止としました。

○不登校児童生徒適応指導事業 294万1千円

心理的又は情緒的理由により登校できない状況にある児童生徒に対し、個別や小集団での相談・指導を行いながら、学校への復帰を目指し、集団生活に適応する力を育てました。

・心理的又は情緒的理由により、登校できない状態にある児童生徒に対して、学校への復帰や適応指導教室での学習の援助を行い、中学校3年生の3人の生徒が高校へ進学することができました。

・適応指導教室「ひまわり教室」 島原市北門町130番地

相談員数 2人

開室日(時間) 毎週月曜日から金曜日までの週5日(午前9時30分～午後3時30分)

活動内容 ①児童生徒に対する支援 ②保護者への支援 ③在籍校への支援

令和2年度 不登校児童生徒数	小学校	4人
	中学校	22人
	計	26人

令和2年度 ひまわり教室通級者数	小学校	1人
	中学校	6人
	計	7人

・不登校児童生徒数の推移

区 分		H28	H29	H30	R元	R2
小学校	人数(人)	4	6	4	6	4
	割合(%)	0.13	0.25	0.26	0.25	0.17
中学校	人数(人)	24	26	25	29	22
	割合(%)	1.88	2.30	2.30	2.75	1.94
人数計(人)		28	32	29	35	26

(不登校とは、外傷病気等ではなく年間30日以上欠席があった児童生徒)

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	2	1	学校管理費	1億4,189万4	1億2,019万2	348~353

【教育総務課】

○各種施設管理委託料 1,280万3千円

校舎監視業務委託や各種法定管理委託業務等により、施設の維持管理と安全確保に努めました。

○学校管理備品購入費 430万6千円

器具の整備を行い、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品目	学校名	金額
児童用机・イス	第一小・第二小・第三小・第五小・ 三会小	275万0千円
学校図書システム	第四小	34万1千円
特別支援学級用備品	第一小・大三東小	33万2千円
その他	市内各小学校	88万3千円

○校庭芝生化事業 22万3千円

- ・事業目的 児童の健全な育成と地域密着の交流拠点として学校校庭を芝生化します。第四小学校をモデル校として地元住民が主体となり校庭の低コスト・低管理のエコ芝生化に取り組みました。
- ・活動場所 第四小学校運動場
- ・活動内容 施肥、芝刈、水やり、除草作業等



▲地域を挙げての除草作業 (参加者：約200人)

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	2	2	教育振興費	3億1,274万2	2億6,995万3	352~357

【教育総務課】

○教育振興備品購入費 39万1千円

教育振興のために楽器等を購入して、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品目	学校名	金額
メタロフォンほか (音楽備品)	第五小	27万9千円
ボッチャ (体育備品)	第四小	11万2千円

【学校教育課】

○野外宿泊学習事業（小学校） 60万4千円

自然に親しませ、豊かな社会性と心身の訓練を培うため実施しました。

集団行動を通して友情を深め、寝食を共にすることで、規律・協力・連帯等の望ましい在り方を学ばせる好機となりました。

- ・実施小学校 全9校
- ・活動場所 長崎県立千々石少年自然の家 第一小、第四小、第五小、三会小、大三東小
国立諫早少年自然の家 第二小、第三小、高野小、湯江小
- ・日程 1泊2日 第二小、第三小、第四小、湯江小
日帰り 第一小、第五小、三会小、大三東小、高野小
- ・活動内容 ナイトハイキング、オリエンテーリング、野外炊飯、焼き板づくり、
課題解決ラリー、沢歩き、フィールドアスレチック、追跡ハイキング、
星空ウォッチング等

○学校司書配置事業（小学校） 819万4千円

学校図書館の環境整備の充実や、児童の読書活動の推進を図るために全小学校に学校司書を配置しており、その結果、不読者率1%以下を維持する等、図書館教育の充実を図ることができました。

- ・各小学校に学校司書を1人配置（計9人）
- ・1日6時間の週3日配置

■貸出冊数の推移（児童一人当たりの年間平均貸出冊数）

区分	H27	H28	H29	H30	R元	R2
小学校	160.7	170.4	173.6	166.8	173.4	181.9

■不読者率（1か月に1冊も本を読まなかった者の割合）

区分	H29	H30	R元	R2
小学校	0.32%	0.28%	0.26%	0.25%

※ 島原市教育振興基本計画 目標 不読者率1%以下

○学習支援員事業（小学校） 1,369万円

小学校においては、普通学級に在籍している児童のうち、教育上特別な支援を必要とする障害のある児童に対して、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行いました。その結果、発達障害を含む障害のある児童の一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことができました。

- ・小学校5校に支援員を1人配置、小学校4校に2人配置（計13人）
- ・1日5時間の週5日配置

○幼児ことばの教室設置事業 113万8千円

言葉に障害のある幼児の心身の健やかな成長をめざすため、指導及び相談を行い、障害を改善することができました。

【入退室等の状況】

区分	H27	H28	H29	H30	R元	R2
教育相談 (件)	26	26	31	33	35	42
入室児(人)	31	32	24	30	25	30
退室児(人)	24	26	17	24	17	24

- ・第二小に支援員を1人配置。
- ・概ね週4日かつ半日を基本とし相談業務及び学校の実態に応じた業務を行いました。

○指定研究校補助金 47万円

毎年、小学校の2～4校程度（小・中学校で5校）を研究校に指定しています。指定を受けた学校は、自校の課題や実情に応じた研究テーマを設定し、最終年度に研究成果を発表しました。

- ・1つのテーマに沿って学校単位で3年間研究に取り組むことをとおして教師の指導力や授業力の向上を図ることができました。
- ・学校訪問や研究授業における指導助言を行いました。

令和2年度小学校研究指定校（2校）

学校名	研究テーマ	指定期間
第一小	自分の考えを持ち、認め合い、高め合う子どもの育成	R元～R3年度 2年目
第五小	主体的に学び合い、思考力・判断力・表現力を身につける子どもの育成	H30～R2年度 3年目

【教育総務課】

○ICT推進事業経費 241万8千円

- ・ICT支援員

ICT教育にかかる機器類の操作支援や授業支援を目的に、ICT支援員1人を令和2年5月から令和3年3月まで配置しました。

- ・保健室へのネットワーク配線敷設

学校保健業務の効率化とコロナウイルス対策を目的として、保健室へ新規のネットワーク配線を敷設しました。

- ・Webカメラの購入

臨時休業等に伴う遠隔授業等での使用を目的に、全小学校にWebカメラを配備しました。

○小学校就学援助経費 2,297万3千円

経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品費等の援助を行いました。

(児童に対する支給実績)

支給費目	件数	支給総額 (円)	一人当たり (円/年)
学用品費等	387	6,302,330	16,285
うち新入学用品費	(36)	(1,838,160)	(51,060)
うち学用品費・通学用品費	(351)	(4,464,170)	(12,718)
修学旅行費	60	989,356	16,489
校外活動費	50	74,570	1,491
社会科見学活動費	60	144,140	2,402
医療費	75	450,690	6,009
学校給食費	350	15,011,772	42,891

準要保護世帯の認定状況 (小学校)

	H28	H29	H30	R元	R2
認定者数	316人	337人	346人	349人	335人
全児童数	2,274人	2,307人	2,311人	2,330人	2,278人
認定率	13.90%	14.61%	14.97%	14.98%	14.71%

款	項	目	目名	予算額（千円）	決算額（千円）	決算書の頁
10	2	3	学校整備費	4億5,231万1	2億4,652万3	356～361

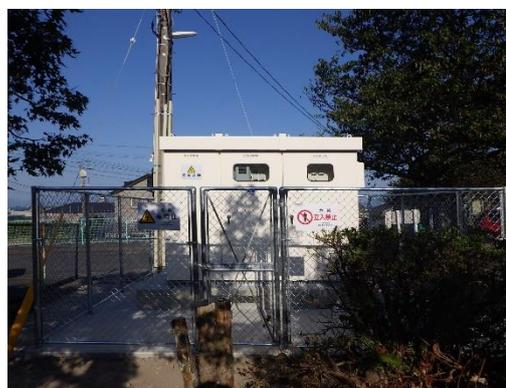
【教育総務課】

○工事請負費 4,490万5千円

緊急度を考え計画的に小学校施設の整備充実に努めました。

主な工事請負費内容

学校名	工事名称	金額
第一小学校	普通教室エアコン更新工事	231万0千円
第二小学校	体育館横屋外トイレ改築工事	813万2千円
	キュービクル更新工事	1,612万5千円
第五小学校	特別教室棟トイレ改修工事	630万4千円
大三東小学校	エアコン更新工事	763万7千円



更新前

更新後

第二小学校キュービクル更新工事

○建築非構造部材の耐震化工事 1億2,378万1千円

近年の大規模な地震では天井材や外壁など、いわゆる「非構造部材」の落下による被害も発生しており、また災害時における避難場所としての必要な機能が発揮できるよう外壁の耐震対策を行いました。

年次計画で更新を進めており令和2年度においては第五小学校の外部工事を行いました。

学校名	工事名称	金額
第五小学校	第13棟外部改修工事	3,072万9千円
	第15棟外部改修工事	9,305万2千円

○降灰防除事業工事 4,501万9千円

現在設置してあるエアコンは、雲仙・普賢岳噴火災害時に降灰対策として設置されたもので、設置後28年余りが経過し、老朽化により稼働していない機体も多くあります。また、交換用部品も既に製造中止となっており、修理対応ができない状況となっています。

このため、年次計画で更新を進めており、令和2年度においては第五小学校のエアコン56台を更新し、児童の学習環境の整備・充実を図りました。

学校名	工事名称	金額
第五小学校	第1棟校舎エアコン更新工事	1,300万5千円
	第13棟校舎エアコン更新工事	911万4千円
	第15棟校舎エアコン更新工事	2,290万0千円

款	項	目	目名	予算額(千円)	決算額(千円)	決算書の頁
10	3	1	学校管理費	8,191万3	7,405万5	360~365

【教育総務課】

○各種施設管理委託料 985万5千円

校舎監視業務委託をはじめ、各種法定管理委託業務等により施設の維持管理と安全対策に努めました。

○学校管理備品購入費 258万5千円

器具の整備を行い、学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品名	学校名	金額
デジタル印刷機	有明中	55万0千円
学校図書システム	第一中・第三中・有明中	194万7千円
特別支援学級用備品	有明中	5万0千円
その他	市内各中学校	3万8千円

款	項	目	目名	予算額(千円)	決算額(千円)	決算書の頁
10	3	2	教育振興費	1億7,225万0	1億5,069万0	364~369

【教育総務課】

○教育振興備品購入費 80万8千円

教育振興のために楽器を購入して学校教育のよりよい環境づくりに努めました。

【備品購入の内訳】

品目	学校名	金額
ポータブルワイヤレスアンプ (音楽備品)	第二中	31万2千円
フルートほか(楽器)	第一中・第三中	49万6千円

【学校教育課】

○野外宿泊学習事業(中学校) 0千円

自然に親しませ、豊かな社会性と心身の訓練を培うことをねらい計画しましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため中止しました。

○学校司書配置事業(中学校) 470万2千円

学校図書館の環境整備の充実や、生徒の読書活動の推進を図るために全中学校に学校司書を配置しており、その結果、不読者率1%以下を維持することができました。また、貸し出し冊数や入室者数、レファレンス(資料の紹介、提供)数が増える等、図書館教育の充実を図ることができました。

- ・各中学校に学校司書を1人配置(計5人)
- ・1日6時間の週3日配置

■貸出冊数の推移(生徒一人当たりの年間平均貸出冊数)

区分	H27	H28	H29	H30	R元	R2
中学校	20.1	21.0	23.8	25.5	25.3	29.4

■不読者率(1か月に1冊も本を読まなかった者の割合)

区分	H29	H30	R元	R2
中学校	1.12%	0.66%	0.49%	0.73%

※ 島原市教育振興基本計画 目標 不読者率1%以下

○学習支援員事業(中学校) 783万2千円

中学校において普通学級に在籍している生徒のうち、教育上特別な支援を必要とする障害のある生徒に対して、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行いました。その結果、発達障害を含む障害のある生徒の一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことができました。

- ・中学校3校に支援員を1人配置、中学校2校に支援員を2人配置(計7人)
- ・1日5時間の週5日配置

○中高教育交流事業 5万2千円

生徒たちに「生命」のすばらしさや尊さを学ばせることを目的に、三会中学校と島原農業高校との交流事業を実施しました。羊の飼育から試食までの体験活動を実施することで、本市教育の基盤である『生命・きずな・感謝の心』の具現化を図ることができました。

6月から8月まで約2ヶ月の間、生徒たちは不慣れではありますが、一生懸命に愛情をこめて羊のお世話をしました。羊の毛刈りや餌やりなど、動物の飼育を体験するとともに、自分たちが飼育した羊の肉を使った調理実習を行うことで、「生命」の温もりを感じ取り、「生命」に対する感謝の心を育むことができました。



羊の毛刈り体験



羊の餌やり

○心の教室相談事業 322万7千円

学校において、生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在である「心の教室相談員」を生徒の身近に配置し、生徒や保護者の悩みを聞くなどの相談活動を実施し、生徒がゆとりを持てるような環境を提供しました。

(職務)

- ・生徒の悩み相談や話し相手、家庭訪問等を実施し、学校における教育相談を行います。
- ・地域における情報収集、地域と学校の連携及び支援を行います。
- ・その他、学校教育活動の支援を行います。

(配置数)

- ・各中学校に1人ずつ配置

(相談延べ人数)

(単位：人)

区 分		H28	H29	H30	R元	R2
1年	男	164	251	418	495	78
	女	103	77	332	465	192
2年	男	111	678	291	282	353
	女	254	318	347	117	414
3年	男	377	56	300	609	165
	女	470	339	320	330	332
延べ人数計		1,479	1,719	2,008	2,298	1,534

- ・心の教室相談員等連絡協議会を2回開催した。

○指定研究校補助金 70万6千円

毎年、中学校の1～3校程度（小・中学校で5校）を研究校に指定しています。指定を受けた学校は、自校の実情に応じた研究テーマを設定し、最終年度に研究成果を発表しています。

- ・1つのテーマに沿って3年間学校単位で研究に取り組むことで教師の指導力や授業力の向上を図ることができました。
- ・学校訪問や研究授業における指導助言を行いました。

令和2年度中学校研究指定校（3校）

学校名	研究テーマ	指定期間
第一中	学力向上のための指導方法のあり方	H30～R2年度 3年目
第二中	基礎・基本を身につけ、活用することができる生徒の育成	R元～R3年度 2年目
三会中	自己を見つめ、よりよく生きようとする心豊かな生徒の育成	R2年度～R4年度 1年目

【教育総務課】

○ICT推進事業経費 210万8千円

- ・校務用パソコン

平成29～令和元年度で教職員用の校務用PCは更新が終了しましたが、校長、教頭、事務職員等の一部のPCについては未更新でした。また、Windows7のサポートが令和2年1月に終了したことから、セキュリティの確保及び学校の事務改善のため不足分の14台を整備しました。

- ・保健室へのネットワーク配線敷設

学校保健業務の効率化とコロナ感染者への対応を目的として、全中学校の保健室へネットワーク配線を敷設しました。

- ・Webカメラの購入

臨時休業等に伴う遠隔授業等での使用を目的に、全中学校にWebカメラを配備しました。

○中学校就学援助経費 1,906万1千円

経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費等の援助を行いました。
(生徒に対する支給実績)

支給費目	件数	支給総額 (円)	一人当たり (円/ 年)
学用品費等	250	8,146,220	32,585
うち新入学用品費	(64)	(3,840,000)	(60,000)
うち学用品費・通学用品費	(186)	(4,306,220)	(23,152)
修学旅行費	57	1,361,724	23,890
医療費	30	241,420	8,047
学校給食費	187	9,311,574	49,795

準要保護世帯の認定状況 (中学校)

	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 元	R 2
認定者数	208 人	192 人	189 人	172 人	181 人
全生徒数	1,279 人	1,133 人	1,129 人	1,047 人	1,131 人
認定率	16.26%	16.95%	16.74%	16.43%	16.00%

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	3	3	学校整備費	4億9,371万5	3億8,271万5	368~373

【教育総務課】

○工事請負費 4,278万5千円

緊急度を考慮し計画的に中学校施設の整備充実に努めました。

主な工事請負費内容

学校名	工事名称	金額
第一中学校	運動場脇トイレ改修工事	633万3千円
	普通教室エアコン更新工事	129万8千円
第二中学校	屋外トイレ改築工事	1,938万6千円
三会中学校	曝気ブロー取替工事	117万7千円
	体育館床張替工事	292万2千円
有明中学校	浄化槽ポンプ取替工事	129万8千円



改築前

改築後

第二中学校屋外トイレ改築工事

○建築非構造部材の耐震化工事 2億6,200万5千円

近年の大規模な地震では天井材や外壁など、いわゆる「非構造部材」の落下による被害も発生しており、また災害時における避難場所としての必要な機能が発揮できるよう外壁の耐震対策を行いました。

年次計画で更新を進めており令和2年度においては第二中学校の外壁工事を行いました。

学校名	工事名称	金額
第二中学校	第2棟外部改修工事	1億3,171万5千円
	第3棟外部改修工事	1億3,029万0千円

○降灰防除事業工事 6,010万3千円

現在設置してあるエアコンは、雲仙・賢岳噴火災害時に降灰対策として設置されたもので、設置後28年余りが経過し、老朽化により稼働していない機体も多くあります。また、交換用部品も既に製造中止となっており、修理対応ができない状況となっています。

このため、年次計画で更新を進めており、令和2年度においては、第二中学校のエアコン67台を更新し、生徒の学習環境の整備・充実を図りました。

学校名	工事名称	金額
第二中学校	第19棟校舎エアコン更新工事	809万6千円
	第22棟校舎エアコン更新工事	2,893万6千円
	第23棟校舎エアコン更新工事	2,307万1千円

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	4	1	社会教育総務費	6,458万9	5,002万9	372~387

【社会教育課】

○市民文化講座経費 2万円

市民の文化に関する教養の向上と興味関心を高めるために開催し、島原の歴史等について学んでいただくことができました。

第217回市民文化講座「黒人侍 弥助」

参加者数 61人

○梅林俳句会経費 0千円

俳句を通じた市民の文化交流を図るために開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止としました。

○市美術展経費 2万1千円

市民の鑑賞と美術活動の場としての交流を図るために開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止としました。

○自主事業運営経費 66万9千円

子供たちに文化体験の機会を設けるため、通年で「肥前島原子ども狂言」を開催し、子供たちが伝統文化に親しみました。

- ・体験型事業

名称	肥前島原子ども狂言 (6月~3月、計12回)
実参加者数	30人



肥前島原子ども狂言

○市民音楽祭経費 19万3千円

ケーブルテレビによる録画発表で実施し、本市における音楽の普及向上を図ることができました。

参加団体数	19団体
-------	------



市民音楽祭

○コミュニティ助成事業助成金 120万円

一般財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、地域のコミュニティ活動に必要な備品等の購入に対し助成しました。

- ・三之沢地区お祭り会 お祭り用備品等の購入 120万円

○文化財経費 1,302万1千円

指定文化財の保護と活用、国指定史跡「旧島原藩薬園跡」の管理、肥前島原松平文庫の公開、修復、マイクロフィルム化等を行いました。

- ・文化財数 国指定5 国登録37 県指定11 市指定78
- ・肥前島原松平文庫 来庫者数 391人
マイクロ撮影数 179点(7, 405コマ)
- ・薬園跡 入場者 630人

○旧島原藩薬園跡整備事業費 570万1千円 (シルバー除草 224万1千円含む)

薬草や薬木の植え替え整備を行うとともに除草等による維持管理に努めました。

○地域おこし協力隊文化財活用事業経費 626万2千円

地域おこし協力隊に2人を委嘱し、松平文庫をはじめとする文化財の調査や本市の歴史文化の啓発に取り組みました。

○埋蔵文化財範囲確認調査事業経費 258万6千円

開発行為対応のための埋蔵文化財発掘調査等の事業を行いました。

- ・埋蔵文化財発掘調査 8遺跡(島原城跡、寺中城跡、寺中B遺跡、上一野遺跡、大野原遺跡、礪石原遺跡、小原下遺跡、稗田原遺跡)

○古文書調査事業 284万3千円

松平文庫及び島原城が所蔵する未整理資料について、文化庁調査官の現地指導及び助言の下、全6回の調査を実施しました。本市職員(学芸員)に加え岩崎九州大学准教授以下、延べ46人の大学教員や大学院生・学部生が参加し、3,881点の史料を調査しました。

○公民館学級運営費 146万円

市民のニーズに応じた各種講座・学級を開設し、自ら学ぶ生涯学習の意欲が高まりました。

- ・三会公民館学級運営費 12万3千円
- ・杉谷公民館学級運営費 18万9千円
- ・森岳公民館学級運営費 11万2千円
- ・霊丘公民館学級運営費 45万1千円
- ・白山公民館学級運営費 18万1千円
- ・安中公民館学級運営費 17万5千円
- ・有明公民館学級運営費 22万9千円

学級名	学級数	実施回数	参加人員(延べ)
青年教室	1学級	0回	0人
女性学級	9学級	48回	861人
家庭教育学級	7学級	12回	1,561人
高齢者学級	7学級	28回	700人
公民館自主講座	16学級	44回	444人
合計	40学級	132回	3,566人

○地域子ども教室推進事業経費 233万6千円

・放課後子ども学習室

市内全小・中学校において開設。自学の習慣と学力向上を図りました。

4月～3月（長期休業中を除く）

実施日数 延べ1,731日

参加人員 延べ32,591人

・夏休み稽古館

対象は小学生であり、初級・中級各2回実施。

内容は論語の素読、古典の音読と暗唱を行い、古典文学に親しむことができました。

参加者数 延べ26人



夏休み稽古館

○通学合宿支援事業経費 0千円

通学合宿は、小学校区単位で3年生から6年生までを対象として、3泊4日の生活体験を公民館等で実施し、たくましく生きる力を育む事業ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止としました。

○地域・家庭教育力活性化推進事業費 2万1千円

地区ごとに「家庭教育学級」と中学校区ごとに「思春期子育て講座」を実施しました。

・健康教育講座

開催数 5回 参加者数 191人

（回数及び人数は、女性学級、家庭教育学級、高齢者学級の再掲）

・思春期子育て講座

開催数 3回 参加者数 413人

（回数及び人数は、家庭教育学級、健康教育講座の再掲）

○子ども読書活動推進事業費 2万2千円

第三次島原市子ども読書活動推進計画の取組として、学校図書ボランティア懇談会、学校司書研修会を実施し、学校図書ボランティアが活動している学校に対して参考図書の配布を行いました。



学校図書ボランティア懇談会

○成人式経費 33万3千円

新成人の門出を祝うため、令和3年1月3日に成人式を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、5月2日に延期とし、さらに令和4年1月3日に再延期としました。

・令和3年成人式対象者 499人

○少年センター運営経費 337万6千円

少年犯罪・非行等の未然防止のために補導活動、相談活動、環境浄化活動を実施しました。

※令和2年度実績

補導件数3件、相談件数6件、白ポスト回収100点

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	4	2	公民館費	1億2,617万1	1億1,625万0	386~401

【社会教育課】

○公民館運営費 5,685万1千円

公民館の施設・設備等の保守・管理を行い、利用しやすい環境づくりを行いました。

令和2年度公民館利用状況

区分	公民館事業		各種団体		趣味・サークル		官公署他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
有明	18	165	222	2,708	1,128	5,286	272	4,996	1,640	13,155
三会	14	131	110	2,287	312	1,794	226	4,286	662	8,498
杉谷	22	458	112	1,999	619	6,027	212	5,215	965	13,699
森岳	58	1,176	482	6,190	843	7,060	236	6,851	1,619	21,277
霊丘	27	737	233	2,736	540	4,953	188	4,133	988	12,559
白山	16	286	87	1,379	738	7,989	184	6,028	1,025	15,682
安中	15	165	121	1,977	253	2,210	125	3,323	514	7,675
計	170	3,118	1,367	19,276	4,433	35,319	1,443	34,832	7,413	92,545

主な施設整備

- ・ 杉谷公民館玄関ホール屋根防水修繕 1 2 8 万 7 千円
- ・ 霊丘公民館大規模改修工事に伴う設計業務委託 9 5 6 万 9 千円
- ・ 安中公民館屋上防水工事 1 0 5 万 8 千円



高齢者学級



女性学級

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	4	3	図書館運営費	7,586万4	7,464万6	400~401

【社会教育課】

○図書館運営経費 7,102万円

島原図書館、有明図書館は、指定管理者として、一般財団法人 島原市教育文化振興事業団へ管理運営を委託しました。

(再掲) 図書館指定管理料 5,209万9千円

・島原図書館

開館日数	276日	登録者数	52,906人
利用者数	29,914人	貸出冊数	148,833冊
視聴覚資料 貸出点数	1,676点	蔵書数	133,523冊
自主事業	おはなしひろば、夏休み工作教室、手作り講座、読書感想画展等を実施。		

・有明図書館

開館日数	272日	登録者数	52,906人
利用者数	10,983人	貸出冊数	65,498冊
視聴覚資料 貸出点数	1,036点	蔵書数	83,433冊
自主事業	おはなしポケット、手作り講座、子供向け講座等を実施。		

※登録者数については、両図書館共通の貸出カードを交付するため同数となっています。

※蔵書数には、視聴覚資料を含みます。



としょかんコンサート



クリスマスおはなし会

(施設整備)

島原図書館においてはガスヒートポンプ取換修繕、小荷物専用昇降機修繕を行いました。
有明図書館においては、空調機修繕を行いました。

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	4	4	文化会館運営経費	1億1,262万7	1億1,238万8	400~403

【社会教育課】

○文化振興経費 1億638万8千円

島原文化会館、有明文化会館は、指定管理者として、一般財団法人 島原市教育文化振興事業団へ管理運営を委託しました。

(再掲) 島原文化会館 指定管理料 3,590万3千円

開館日数	313日
利用人数	26,540人
利用回数	477回
自主事業	映画上映会、レジンドeアクセサリー作り、グランドピアノを弾こう、ハーバリウムイヤリング作りなど

(再掲) 有明文化会館 指定管理料 3,666万円

開館日数	290日
利用人数	21,590人
利用回数	1,154回
自主事業	こけ玉作り教室、アロマヨガ教室、おたのしみ上映会、佐藤和哉 篠笛コンサート、島原ダンスフェスティバルなど



憧れのステージでグランドピアノを弾こう



アロマヨガ教室

(施設の整備)

島原文化会館においては、浄化槽天井コンクリートスラブ改修工事、高圧気中開閉器取替修繕、地下ピット排水ポンプ取替修繕等を行い、大ホール舞台照明用スポットライトを購入しました。

有明文化会館においては、市民ギャラリー雨漏り修繕、消防設備等不備事項(蓄電池)修繕、エレベーター修繕等を行い、大ホールデジタルワイヤレスシステムを購入しました。

款	項	目	目名	予算額（千円）	決算額（千円）	決算書の頁
10	5	1	保健体育総務費	4,301万1	3,804万2	404～407

【学校教育課】

○学校体育の質的向上と部活動の充実費 484万1千円

本市児童・生徒の体力向上に向け、競技力向上（特にジュニア層）を図るため、教員の質向上と優秀指導者の確保および体育環境の充実を図りました。また、県中学校総合体育大会で県の代表権を獲得した生徒が、九州、全国大会に県代表として出場しています。

- ・部活動消耗器材費 72万5千円
- ・部活動充実費 24万1千円
- ・部活動運営費補助金 132万4千円
- ・長崎県中学校総合体育大会選手派遣費補助金 47万7千円
- ・島原市中学校体育大会補助金 207万4千円
- ・中学校総合体育大会九州・全国大会派遣費補助金 0円



島原市中学校体育大会（バレーボール競技）



島原市中学校体育大会（陸上競技）

○児童・生徒及び教職員の各種健康診断の実施 511万9千円

島原市立小・中学校における児童生徒及び職員の健康の保持増進を図るため、学校保健安全法に則り、児童生徒及び教職員の各種健康診断を実施しました。

- ・児童・生徒検診（結核、心臓、尿） 255万9千円
- ・教職員検診（胃、結核、血液、心電図、聴力、腎臓、尿） 256万円

○フッ化物洗口推進事業 51万2千円

う歯予防及び低減に向けて、全小・中学校においてフッ化物洗口を実施しました。

- ・消耗品費（洗口用紙カップ代他） 28万2千円
- ・医薬材料費（洗口用薬剤代） 23万0千円

（実施率）	H27年度	30%
	H28年度	100%
	H29年度	100%
	H30年度	100%
	R元年度	100%
	R2年度	100%

款	項	目	目名	予算額(千円)	決算額(千円)	決算書の頁
10	5	2	スポーツ振興費	4億2,299万0	3億5,345万5	406~415

【スポーツ課】

○平成新山島原学生駅伝大会 16万2千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止しました。

○(スポーツ振興総務経費)スポーツ大会 10万1千円

<開催実績>

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

区分	期日	対象	参加者数
市民親睦サッカー大会	4月19日	一般	※中止
市民親睦ソフトバレー大会	7月19日	一般	11チーム 64人
少年軟式野球大会	10月25日	中学生	※中止
少年ソフトボール大会	12月12日	小学生	8チーム 160人
市民親睦テニス大会	12月13日	一般・高校生	38ペア 76人
市民親睦バドミントン大会	2月14日	一般	※中止
市民親睦卓球大会	2月21日	小・中・高・ 一般	※中止
市民親睦ソフトボール大会	3月14日	一般	※中止
合計	3回		300人

○島原市民体育祭 26万3千円

広く市民各層の体育・スポーツの普及振興と競技力の向上を図り、あわせて市民相互の親睦融和を深め、明るく健全な郷土島原の発展に寄与するため島原市民体育祭を開催しておりますが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大運動会は中止しました。

令和2年度実績

区分	期日	参加者数
市民体育祭大運動会出場者	10月11日	中止
市民体育祭各種競技会(10競技) ※10競技は新型コロナウイルス感染症により中止	10月4日 ※一部競技は別日程	761人
合計		761人

○(スポーツ振興総務経費)有馬スポーツ賞 16万3千円

<受賞者数>

※新型コロナウイルス感染症の影響により表彰式中止

区分	小学校	中学校	その他	合計
個人	2人	3人		5人
団体	1団体	6団体	1団体	8団体

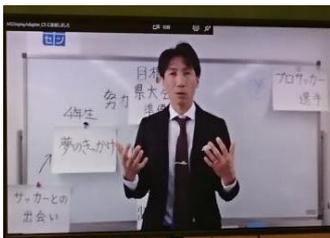
(その他はU-13競技)

○「夢の教室」公演事業 87万9千円

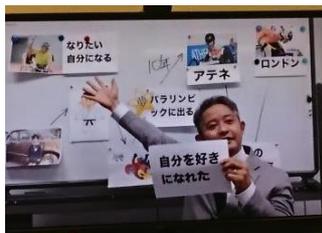
令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン形式で学校にいる「子どもたち」と「夢先生」を繋ぎ、現役のスポーツ選手やそのOB・OGが、夢を持つことの素晴らしさや夢に向かって努力することの大切さ、失敗を乗り越えようとする意識や態度など、子どもたちと語り合う「夢の教室」を開催し、心の教育の充実を図りました。

<開催実績>

開催校	学級数	夢先生の人数
9校	12学級	7人



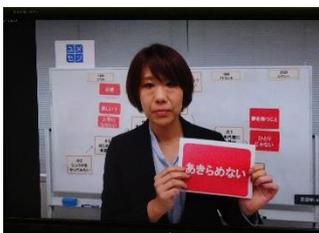
11月4日 (三小)
波戸 康弘 (サッカー)



11月5日 (二小)
花岡 伸和
(四肢障がい中距離・マラソン車イス)



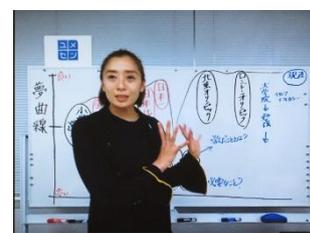
11月5日 (四小)
筏井 りさ (サッカー)



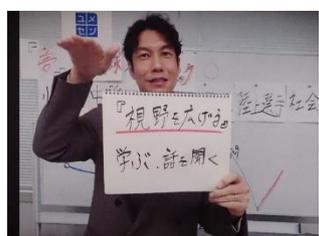
11月6日 (高野小
三会小)
江上 綾乃
(アーティスティックスイミング)



12月8日 (湯江小
大三東小)
山口 美咲 (水泳)



12月9日 (一小)
伊藤 華英 (水泳)



12月10日 (五小)
伊藤 友広 (陸上)

○ジュニアスポーツ振興事業 0千円

日本体育大学との「体育・スポーツ振興に関する協定」に伴う、小・中学生派遣事業については、新型コロナウイルス感染症の拡大により本市児童・生徒への感染リスクを伴うことや例年実施している夏休み期間が受入期間対象外となったことにより、派遣期間が制限され十分な研修が実施できないことから中止しました。

また、スポーツ指導者研修会については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止しました。

○施設管理の状況

施設名称	運営経費	運営経費のうち 指定管理料	指定管理者
島原復興アリーナ ほか周辺施設	6,657万7千円	5,744万2千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・心と体のリラックス～Yoga 教室 ・リフレッシュ健康体操教室 ・和太鼓コンサート ・筋力アップ健康運動教室 	
	施設整備	売電用電力量計等修繕、龍馬像修繕、龍馬像刀修繕、蓄電池取替修繕、給水ポンプ修繕、2階観客席系統空調機修繕、ロビー上部排煙窓修繕、非常放送設備修繕、排煙窓電動駆動装置修繕、排煙窓制御盤修繕、平成町多目的広場ブロードキャスト購入等 (913万5千円)	
霊丘公園 体育館・弓道場ほか 周辺施設	1億2,806万8千円	4,588万2千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館無料開放デー2回目 ・ジュニアバレーボール教室 ・バタ・ヒラ水泳教室 ・水中シェイプアップ教室 ・プール川柳 ・温水プールワンポイント水泳教室 ・温水プール小中学生無料開放 ・温水プール無料開放デー 	
	施設整備	ウォータークーラー設置修繕、温水プール温水メーター修繕、空調機設置工事設備監理業務委託、空調機設置工事設備設計業務委託、空調機設置工事等 (8,218万3千円)	
陸上競技場 ほか周辺施設	2,834万3千円	2,047万4千円	(一財)島原市教育文化振興事業団
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニア陸上教室 ・ジュニアマラソン陸上教室 ・春の無料ウォーキングデー ・秋の無料ウォーキングデー 	

	施設整備	庭球場クラブハウス修繕、多目的トイレ扉修繕、走路部分修繕、庭球場トイレ洋式化修繕、電気計時計測装置保守点検業務委託、電子音スタート発信装置購入等（786万9千円）		
有明プール		1,985万7千円	1,889万8千円	(株)しまばらウェルネッサンス
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児水泳教室 ・夏休み短期教室 ・保育園健康水泳教室 ・体力づくり教室 		
	施設整備	漏電回路修繕、プールカバーシート購入、プールフロア購入等（95万9千円）		
平成町人工芝グラウンド		8,041万8千円	1,236万5千円	(一社)長崎県サッカー協会
	主な自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のための生き生き健康教室 ・敬老の日無料開放 		
	施設整備	人工芝グラウンド改修工事、人工芝購入、ベンチ修繕等（6,805万3千円）		

款	項	目	目名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算書の頁
10	5	3	学校給食費	1億9,781万6	1億7,454万3	414~417

【学校教育課】

○学校給食経費 1億7,454万3千円

児童・生徒の心身の健全な発達に資し、学校給食の充実を図りました。

- ・消耗品費 623万0千円
- ・学校給食業務委託料 1億783万9千円
- ・学校給食配送業務委託料 1,372万8千円
- ・その他委託料 572万9千円
- ・有明学校給食センター研修室空調機改修工事 126万5千円
- ・機械器具費 493万9千円
- ・学校給食会運営費補助金 1,680万9千円



有明学校給食センター

(安全及び衛生管理)

項目	内容	実施回数
学校給食施設・設備の点検	学校薬剤師と連携し、給食施設及び設備の点検	年3回(各学期毎)
学校給食施設消毒施工	ねずみ及び衛生害虫の侵入及び発生の防止	年3回
学校給食用食材の定期点検	食材の点検及び殺菌検査	年1回(3納入業者)

(学校給食の充実)

研修会等名	内容	対象
学校給食献立案作成会(毎月)	献立原案について協議	栄養教諭、学校栄養職員
学校給食研究会(隔月)	食育の取組状況、献立の兼用、学校給食実施上の諸問題	給食会長、栄養教諭・学校栄養職員、給食主任

(完全給食実施状況)

名称	第二小調理場	第三小調理場	共同調理場	第五小調理場	有明学校給食センター
食数	第二小 277 第一中 415	第三小 296 第二中 215 第三中 187	第一小 538 第四小 237 三会小 269 長貫分校 14 三会中 155	第五小 353	大三東小 249 高野小 93 湯江小 249 有明中 294
年間合計	130,559食	132,610食	228,304食	68,807食	168,317食
主食回数	米飯給食 週3回、パン給食 週2回				